

Mizuho Daily Market Report

2024/4/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.81	154.83	▲0.02	+0.11
EUR	1.0679	1.0701	+0.0046	+0.0082
AUD	0.6450	0.6487	+0.0037	+0.0085
SGD	1.3625	1.3614	▲0.0006	▲0.0036
CNY	7.2465	7.2452	+0.0016	+0.0074
MYR	4.7759	4.7803	+0.0035	▲0.0154
THB	37.01	37.06	+0.07	+0.46
IDR	16220	16220	▲15	+45
PHP	57.47	57.51	▲0.04	+0.51
INR	83.31	83.34	▲0.03	▲0.20
VND	25456	25445	+11	+167

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.600%	▲0.8 bp	▲6.7 bp
日本(10年)	0.889%	▲0.1 bp	+1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.502%	+1.6 bp	+1.6 bp
オーストラリア(5年)	3.915%	▲4.4 bp	▲4.6 bp
シンガポール(5年)	3.343%	▲1.1 bp	+1.3 bp
中国(5年)	2.068%	▲0.8 bp	▲5.1 bp
マレーシア(5年)	3.756%	+0.2 bp	+1.5 bp
タイ(5年)	2.497%	▲0.3 bp	+12.7 bp
インドネシア(5年)	7.026%	▲1.7 bp	+15.9 bp
フィリピン(5年)	6.776%	+0.0 bp	+4.8 bp
インド(5年)	7.172%	▲3.1 bp	▲2.0 bp
ベトナム(5年)	2.280%	+4.0 bp	+4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,503.69	+0.7%	+1.9%
N225(日本)	37,552.16	+0.3%	▲2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,008.17	+1.4%	+1.9%
ASX(オーストラリア)	4,378.75	+0.4%	+2.8%
FTSE(シンガポール)	3,272.72	+1.5%	+4.1%
SSEC(中国)	3,021.98	▲0.7%	+0.5%
SENSEX(インド)	73,738.45	+0.1%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	7,110.81	+0.5%	▲0.8%
KLSE(マレーシア)	1,561.64	+0.1%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,506.80	+1.0%	+1.6%
SETI(タイ)	1,357.46	+0.6%	▲2.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,177.40	▲1.1%	▲3.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	297.54	▲0.2%	+0.2%
金	2,322.02	▲0.2%	▲2.6%
原油(WTI)	83.36	+0.6%	▲2.3%
銅	9,602.05	▲1.4%	+2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	155.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0750
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3500	—	1.3680
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	16080	—	16300
USD/PHP	55.90	—	57.80
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。午前中に鈴木財務相より為替介入について「環境が整った」との発言を受けて、一時154円台半ばまで下落。円買いは続かず、その後154円台後半まで上昇するも上値は重く推移し、オープン水準と同様に154円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は目立った動きはなく、前月に引き続きCPI上昇が予想されているマレーシアリンギットについては小幅に上昇した。

海外市場のドル円は154円台後半でオープン。午前中に発表された米4月製造業PMIとサービス業PMIが共に予想を下回りドル円は154円台半ばまで下落するも、続いて発表された米3月新築住宅販売件数が予想を大幅に上回った事が好感され、154円台後半までじりじり値を戻す。午後には一部で報道された日銀関連のヘッドラインに反応し瞬時に再び154円台半ばまで下落する場面もあったが、その後反発しオープン水準と同様に154円台後半レベルでクローズした。

【金利】

金利市場は、中期主導で低下しプルステイプ化。米4月製造業PMIが予想比弱かったことや、2年物国債の入札結果が堅調だったことが材料となり買いが見られた。

【予想】

本日のドル円相場は引き続き上値の重い推移を予想。昨日は海外時間にドル売り進行する場面も見られたがクローズにかけては値を戻しており、今週に控える日銀政策決定会合の結果待ちの状況が継続するだろう。尚、引き続き節目である155円を上抜けた際には上昇に一段と拍車がかかる展開も想定され、神経質な動きに警戒したい。

【本日の予定】

(日本)「熱中症特別警戒アラート」運用開始
(日本) 3月 企業向けサービス価格指数
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(アジア) 1Q 豪 CPI加重中央値 / CPIトリム平均値
(アジア) 3月 タイ 貿易収支
(アジア) 3月 フィリピン 財政収支
(アジア) 3月 豪 CPI
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(欧州) 3月 独 輸入物価指数
(欧州) 4月 独 IFO企業景況感指数
(米国) 3月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。